

## 「亀山7座トレイル」登山道観光資源活用協定書

亀山市域における鈴鹿山脈及び布引山地には、仙ヶ岳、野登山等の標高600m以上の山々が連なっており、雄大な展望や爽快な伏流の岩歩き、岩峰の急登頂など、緊張の緩む間もない山歩きの醍醐味を提供するコースとして多くの登山者に親しまれ、世界的なアルピニストである故尾崎隆氏を育んだことで知られる。

そこで、鈴鹿山脈の素晴らしさを広く理解してもらい、登山道の維持管理とその代表的な7つの山々（別添函面参照）を結ぶ登山ルートを開発し、故尾崎隆氏の功績の発信と併せて、新たな観光資源として次世代へ継承するため、この度、想いを同じくする石水溪観光協会、学校法人鈴鹿享栄学園鈴鹿高等学校、公益財団法人亀山市地域社会振興会及び亀山市との間で、表題の協定書を締結するに至った。

今後は各々が対等な立場で、情報を互いに共有し協働して活動に取り組むため、別に定める要綱により活動するものとし、「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワークをここに設立し、その活動を広く発信するものである。

この協定の合意した証とするため、記名押印のうえ、各自一部を保有するものとする。

平成30年5月18日

石水溪観光協会

学校法人 鈴鹿享栄学園 鈴鹿高等学校

公益財団法人 亀山市地域社会振興会

亀山市

以上4者協定